

巻末資料

【太宰府市観光推進基本計画策定協議会 委員名簿】

(敬称略)

委員名	所属・役職	備考
竹川 克幸	日本経済大学教授/日本観光学会九州・沖縄支部理事	会長
大江 英夫	(公財)江頭ホスピタリティ振興財団評議員	副会長
寺田 正則	太宰府市商工会理事	
高田 由美子	(一社)太宰府観光協会理事	
高山 博子	太宰府天満宮 総務広報部課長	
野田 智子	九州国立博物館 広報課課長	
菊武 良一	(公財)古都大宰府保存協会 事務局長	
実藤 裕久	九州旅客鉄道(株) 鉄道事業本部営業部営業課副課長	
草場 康文	西日本鉄道(株) まちづくり・交通・観光推進部課長	
松尾 俊裕	(株)JTB 福岡支店 観光開発シニアプロデューサー	
富田 慎志	(株)西日本新聞社メディアビジネス局メディアプランニング部部長	
菊本 亮	(株)福岡銀行 太宰府支店支店長	
河野 圭治	(株)西日本シティ銀行 太宰府支店前支店長	委員任期 R5. 4. 1～R5. 12. 31
的場 宏明	(株)西日本シティ銀行 太宰府支店支店長	委員任期 R6. 1. 1～R6. 3. 31
平田 隆幸	筑紫農業協同組合 太宰府中央支店前支店長	委員任期 R5. 4. 1～R6. 1. 31
大庭 佐七	筑紫農業協同組合 太宰府中央支店支店長	委員任期 R6. 2. 1～R6. 3. 31
松澤 尚史	(株)三井住友銀行 公共・金融法人部部長	
吉田 憲和	福岡県商工部観光局観光政策課課長	
富永 誠治	福岡市経済観光文化局観光コンベンション部クルーズ課課長	
古賀 正之	太宰府市自治協議会 大町区自治会長	
井手 麻由美	公募市民	
簾内 彩佳	公募市民	

【計画策定の経緯・経過】

日程	主な内容
令和5年 7月26日	第1回太宰府市観光推進基本計画策定協議会 ・委嘱状交付、市長挨拶、委員自己紹介 ・会長、副会長の選出 ・計画策定方針について ・策定業務の全体像及び進行スケジュールについて ・実施する基礎調査について
7月29日～8月30日	外国人留学生向けWEBアンケート
8月5日～8月6日	日本人旅行者向け聞き取りアンケート、外国人旅行者向け聞き取りアンケート
8月19日～8月20日	外国人旅行者向け認知度アンケート
9月25日～11月7日	太宰府市内学生対象ヒアリングWEBアンケート
10月30日	太宰府市役所若手職員向けワークショップ
11月1日	第2回太宰府市観光推進基本計画策定協議会 ・基礎調査結果について ・計画骨子（案）について
12月6日	第3回太宰府市観光推進基本計画策定協議会 ・ヒアリング、ワークショップ結果について ・計画素案について
令和6年 2月16日～3月17日	パブリックコメント
3月27日	第4回太宰府市観光推進基本計画策定協議会 ・パブリックコメントの実施結果について ・計画素案について

【用語解説】

用語	解説
E C消費	ECとはElectronic Commerce（エレクトリック コマース）の略。 電子商取引（インターネット上での商品やサービスの売買）における消費。
インバウンド	外国人が日本を訪れる旅行のこと。21世紀以降、官民挙げて様々な振興策が取られ、訪日外国人旅行者数は平成25（2013）年以降急増した。
オーバーツーリズム	特定の観光地において、訪問客の著しい増加等が、地域住民の生活や自然環境、景観等に対して受忍限度を超える負の影響をもたらし、観光客の満足度を著しく低下させるような状況。オーバーツーリズムであるかどうかは、観光客の増加を地域がどのように認識するかによって左右され、観光客増加による社会課題が発生している地域でも、住民の大半が観光のメリットを認識し、一層の成長を望んでいるケースも少なくない。
カーボンニュートラル	温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味する。
観光DX	DXとはDigital Transformation（デジタル トランスフォーメーション）の略。 観光分野において、業務のデジタル化により効率化を図るだけでなく、デジタル化によって収集されるデータの分析・利活用により、ビジネス戦略の再検討や、新たなビジネスモデルの創出といった変革を行うもの。
K P I	Key Performance Indicator（キー パフォーマンス インジケーター）の略。 業績管理評価のための重要な指標。達成状況を定点観測することで、目標達成に向けた組織のパフォーマンスの動向を把握することが可能。
国連世界観光機関（UNWTO）	World Tourism Organization of the United Nations（ワールド ツーリズム オーガニゼーション オブ ザ ユナイテッドネーションズ）の略。 「責任ある、持続可能で、誰もが参加できる観光の推進」を責務とする国連機関として、加盟国159、加盟地域6地域、500以上の賛助会員からなる。
シリアル化	日本遺産において、「シリアル型」へと変更認定を受けること。「シリアル型」とは、複数の市町村にまたがって日本遺産のストーリーが展開するものをいい、これに対して単一の市町村内でストーリーが完結するものを「地域型」という。
DMO	Destination Marketing/Management Organization（デスティネーション マーケティング/マネージメント オーガニゼーション）の略。 観光地域づくり法人。地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔として、多様な関係者と協同しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。
ナイトタイムエコノミー	夜間（一般には、日没から日の出まで）の経済活動のこと。夜間の様々な活動を通じて、地域の魅力や文化を発信し、消費拡大などにつなげる考え方。

用語	解説
日本政府観光局 (J N T O)	Japan National Tourism Organization (ジャパン ナショナル ツーリズム オーガニゼーション) の略。 東京オリンピックが開催された 1964 年に政府観光局として設立され、半世紀以上にわたってインバウンド観光(外国人の訪日旅行)誘致に取り組んできた、公的な専門機関。
PPP/PRE活用事業	PPPはPublic Private Partnership(パブリック プライベート パートナーシップ)、PREはPublic Real Estate(パブリック リアル エステート)の略。 官民連携や公的不動産の活用による民間開発事業。
福岡・大分 デスティネーション キャンペーン	2024 年 4 月から 6 月にかけて、福岡県と大分県、J R グループが共同で開催する大型観光キャンペーン。
M a a S	Mobility as a Service(モビリティ アズ ア サービス)の略。 出発地から目的地までの移動ニーズに対して最適な移動手段を一つのアプリで提供するなど、移動を単なる手段としてではなく、利用者にとっての一元的なサービスとして捉える概念。
マイクロツーリズム	自宅から 1~2 時間程度の移動圏内の「地元」で観光する近距離旅行の形態のこと。新型コロナウイルスの流行をきっかけに感染防止の観点で広がった。公共交通機関の利用を避けた自家用車による移動を中心とし、地域の魅力の再発見と地域経済への貢献を念頭に置いた旅行形態。
ユニバーサルツーリズム	すべての人が楽しめるようつくられた、高齢や障がい等の有無にかかわらず、誰もが気兼ねなく参加できる旅行。
ワーケーション	「ワーク(仕事)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた造語。情報通信技術を活用し、普段の職場や自宅とは異なる場所で仕事をしつつ、自分の時間も過ごすこと。

【太宰府市の観光の歴史・文化に関する参考文献】

- (1) 松尾光淑『武蔵温泉誌”附録・散歩の栞”』、1898 年
- (2) 松尾光淑『太宰府名所誌』、積善館、1902 年
- (2) 伊東尾四郎『太宰府めぐり全』博聞社、1902 年
- (3) 大久保千濤『太宰府の光』、大野白水堂、1926 年
- (4) 『観光の太宰府』、太宰府観光協会、1953 年
- (5) 西高辻信貞『太宰府天満宮』学生社、1970 年
- (6) 田中政喜『歴史を訪ねて 筑紫路太宰府』青雲書房、1971 年
- (7) 筑紫豊『さいふまいり こころの案内書』、太宰府天満宮文化研究所、西日本新聞社、1976 年
- (8) 西高辻信貞『学問の神様～太宰府天満宮と天神信仰～』現代史出版会、1977 年
- (9) 筑紫豊監修『筑紫太宰府～歴史とロマンのふるさと～』筑紫の歴史を学ぶ会、1980 年
- (10) 『改訂 つくし風土記』社団法人つくし青年会議所、1986 年、1989 年改訂
- (11) 『わがまち散策 太宰府への招待 1,2』太宰府市、1990 年
- (12) 『古都大宰府―保存への道―』財団法人古都大宰府保存協会、西日本新聞社、1994 年
- (13) 『太宰府―人自然の風景』太宰府市文化ふれあい館、太宰府市文化スポーツ振興財団、2002 年
- (14) 森弘子『太宰府発見』、海鳥社、2003 年
- (15) 『太宰府市史通史編・別編 古都太宰府の展開』、太宰府市、2004 年
- (16) 森弘子監修『目でみる大宰府』財団法人古都大宰府保存協会、2007 年
- (17) 森弘子監修・（公財）古都大宰府保存協会編 『太宰府紀行』、海鳥社、2011 年
- (18) 西高辻信宏他編 『大学の福岡・太宰府ガイド―こだわりの歩き方』、昭和堂、2014 年
- (19) 堂前亮平・吉田洋一編『西鉄沿線謎解き散歩』KADOKAWA、2014 年
- (20) 前野りりえ『麗し太宰府』、書肆侃侃房、2015 年
- (21) 『アクロス福岡文化誌 9 福岡県の幕末維新』、『同 10 福岡県歴史散歩』海鳥社、2015・2016 年
- (22) 『日本遺産 時をつなぐ歴史旅』、東京法令出版、2016 年
- (23) 『日本遺産を旅する』一個人編集部、KK ベストセラーズ、2016 年
- (24) 森弘子『さいふまいり：太宰府天満宮への道すがら』、海鳥社、2017 年
- (25) 太宰府天満宮文化研究所『太宰府幕末記～五卿と志士のものがたり～』西日本新聞社、2018 年
- (26) 『太宰府天満宮の境内絵図―さいふまいりの江戸・明治―』九州歴史資料館、2020 年
- (27) 谷沢明『日本の観光 4《中国・四国・九州篇》』八坂書房、2023 年
- (28) （公財）古都大宰府保存協会『都府楼』創刊号・2 号～55 号、1986 年～2024 年 続巻中
- (29) 『太宰府自慢』第一号～第十号、太宰府市観光駐車場協会・太宰府天満宮文化研究所
- (30) 太宰府観光協会パンフレット『筑紫路ロマンの散歩道 だざいふ』太宰府観光協会

【太宰府市観光情報 ホームページ】

- ・太宰府観光協会・太宰府観光ポータルサイト(<https://dazaifu.org/>)
- ・太宰府市ホームページ観光サイト(ふらっと太宰府歴史探訪の旅)
(<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/kanko/>)
- ・太宰府館(<https://www.city.dazaifu.lg.jp/site/kanko/3625.html>)
- ・古都大宰府保存協会(大宰府展示館)(<https://www.kotodazaifu.net/>)
- ・太宰府市文化ふれあい館(<https://dazaifu-bunka.or.jp/>)
- ・西都「太宰府」(九州国立博物館)(<https://www.kyuhaku.jp/dazaifu/>)



太宰府市

Dazaifu City

〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目 1 番 1 号

TEL : 092-921-2121 FAX : 092-921-1601

<https://www.city.dazaifu.lg.jp>